

乳腺全切除・乳房切除・エキスパンダー挿入手術を受けられる

病名

年 月 日

主治医:

担当看護師:

患者様用

項目	入院前日	入院当日	入院当日(術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3~5日目	退院
処置・薬剤 (点滴・内服)		・現在服用中の内服があれば 続けて服用してください	・21時に安定剤を内服(希望時) ・21時に下剤を内服(必要時)	・()時に医師の指示がある 薬剤のみ少量の水で内服 ・()時に点滴開始 ・点滴までに更衣をすませて ください ・弾性ストッキングをはきます (手術後、歩けるようになれば 脱いでください) ・()時に手術室に行きます	・手術後は()に帰ります ・手術後は心電図モニターや 酸素吸入をしたままお部屋 に戻ります ・手術の方法によっては創部に チューブが入る場合があります ・20時頃に医師の診察があり ます	・医師にてガーゼ交換があり ます ・6時まで点滴があります ・内服は医師の指示が出て から開始となります		・創部のチューブからの流出が 減少してくれば抜きます	・退院許可 (抜糸は外来で行うこと もあります)
排泄		・トイレ			・手術後は膀胱に管が入って います	・安静が介助されたら膀胱の管 を抜きます			
検査		・心電図、胸部レントゲン 採血 ・麻酔科受診(外来で行っている 場合もあります) ・身長、体重測定				・必要に応じ採血があります	・必要に応じ採血があります		
安静度		・フリー		・手術の時間まで点滴台を 持って歩くことができます	・医師の許可があるまで床上 安静	・医師の指示があるまで床上 安静 ・手術後初めて歩く時は必ず 看護師が付き添います	・院内歩行可		
食事		・()時以降絶食		・()時以降、絶飲食	・絶食です ・手術後より、水分が可能です	・朝から食事摂取ができます			
清潔	・手術する側 の脇を剃り、 除毛をしてき てください		・脇の除毛を看護師が確認しま す ・女性の方はマニキュアを落とし ておいてください ・爪切り			・温かいタオルで体を拭き、胸 帯をつけていただきます	・シャワー、洗髪ができます(創 部には防水テープを貼ります。 必要な方には介助させていた できます)		
患者様及び ご家族への 説明 栄養指導 服薬指導		・手術について医師から説明 ・入院生活、手術について看護師 から説明 ・手術の必要物品 (ワイヤーの入ってない前開きの のやわらかいブラジャー2枚、バ スタオル2枚、タオル2枚、紙おむ つ1枚、ティッシュペーパー1箱) を用意 ※弾性ストッキングは看護師がサ イズを測り、準備します ・普段内服している薬があれば、 主治医か看護師に渡して ください	・薬剤師より服薬指導があります	・女性の方はお化粧品や口紅は 顔色がわからなくなるので、 控えてください ・義歯、コンタクトレンズ、 メガネ、時計、ピアス、ネック レス、指輪などの貴重品、 貴金属は外して、金庫に入れ るなどして保管してください <ご家族の方へ> ・手術当日は、手術入室予定 30分前には病室においで ください ・患者様が手術室に入られた 後、5階のデイルームで 手術が終わるまで待機して ください	・麻酔が覚めると痛みや 吐き気があることがあります 我慢することはかえって お体に良くありません 主治医・看護師に必ず伝えて ください <ご家族の方へ> ・手術後は医師から手術に ついて説明があります	・リハビリの説明があります じゃんけんぼん 指さえ しっかり握ろう ひじの曲げ伸ばし	☆退院おめでとうございます☆ ・傷口に貼ってあるテープがはがれたときは、マイクロポアなどのテープを貼り、 傷を保護しておけば問題ありません ・シャワー時の防水は不要です ・患側上肢の挙上制限はありません ・車の運転は可能です ・スポーツ開始については主治医と相談して下さい <こんな症状があれば早めに受診してください> ・傷口から液体などが出て汚れるとき ・発熱、傷口の腫れ、強い痛みなどの症状があるとき <薬について> ・医師、薬剤師の指示に従ってください <定期受診について> ・定期受診は、必ず受診しましょう。それ以外でも、体調が悪かったり、 おかしいと思う時は受診してください <緊急時の受診について> ・夜間、休日に具合が悪くなったときは、まず病院にお電話ください	    	

◇ 総合的機能評価

神戸赤十字病院 乳腺外科

パス管理番号：18-001、18-002、18-004

2021. 8月作成
2023. 2月改訂